

エムシーファン HR300 配管の定期的洗浄のお願い

エムシーファン HR300 はボトルからの測定系ラインにおいて配管チューブが多く使用されております。

日頃初期化・終了操作を実施頂いておりますが、永くお使い頂く中で配管チューブ内に微生物等が発生し、チップの流路が汚れる、配管内に気泡が生成しやすくなる、などが原因で、生食水 100 μ l 通過時間の遅延・生食測定中タイムオーバーになることがあります。

本手順書による定期的な(1ヶ月毎)洗浄により、配管チューブ内の微生物等を除去し装置の安定稼動を維持します。

<用意するもの>

- ・5%次亜塩素酸ナトリウム溶液 50cc (推奨品：和光純薬(株)製 5%次亜塩素酸ナトリウム溶液)
- ・精製水(蒸留水) 1000cc (推奨品：精製水)

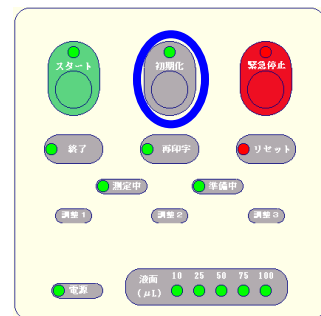
<手順>

配管洗浄

- ① 蒸留水ボトルに 5%次亜塩素酸ナトリウム水溶液 50cc と 精製水 450cc を入れ、蒸留水ボトル・生食水ボトルのフタを両方共、蒸留水ボトルへ入れます。

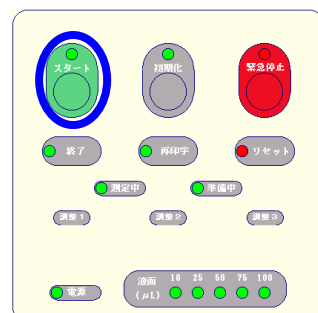


- ② 装置・PCの電源を投入します。
初期化を押し、初期化を行います。

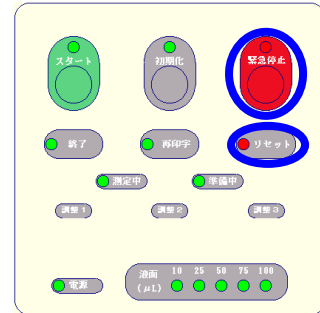


通常測定は行いませんが、装置配管内に次亜塩素酸ナトリウム水溶液を循環させるために③～⑥を行います。

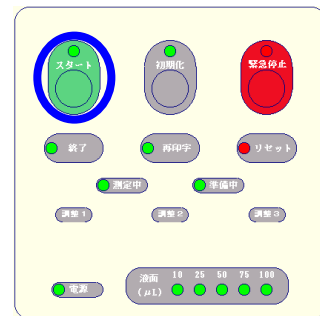
- ③ ピペットチップ・採血管・チップホルダをセットし、**スタート**を押し測定を行います。



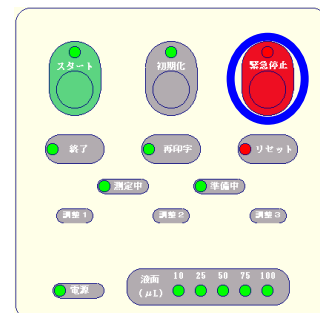
- ④ PC画面で[フォーカスを調整してください]が表示されたら
緊急停止を押し、続けて**リセット**を押します。
 PCソフトは終了させ、MCFAN HR300 プログラムの
 ショートカットをダブルクリックします。



- ⑤ スタートランプが点滅したら、ピペットチップ・採血管・
 チップホルダを再セットし、**スタート**を押します。



- ⑥ PC画面で[フォーカスを調整してください]が表示されたら
緊急停止を押します。
 PCソフトは終了させ、MCFAN HR300 プログラムの
 ショートカットをダブルクリックします。



- ⑦ 10分間静置します。

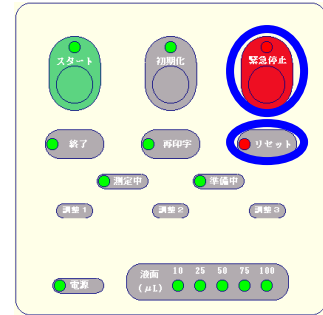
ボトル洗浄

- ⑧ その間、蒸留水ボトルに残っている次亜塩素酸ナトリウム
 を使用して、蒸留水ボトル・生食水ボトルを
 それぞれ洗浄した後、精製水でよくすすぎます。
 次に、蒸留水ボトルに精製水を500cc入れ、蒸留水ボトル・
 生食水ボトルのフタをそれぞれ蒸留水ボトルに入れます。

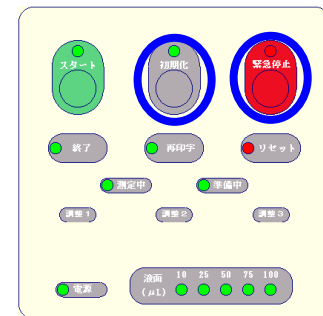


水による次亜塩素酸ナトリウム溶液の洗浄（すすぎ）

- ⑨ **リセット**を押します。しばらくしてスタートランプが点滅したら、
 ピペットチップ・採血管・チップホルダを取り外した後
終了を押し、終了操作を実施します。



- ⑩ **初期化**・**終了**を続けて実施します。
 ※⑨で終了操作後に初期化ランプが点灯しない場合は、
 電源 OFF→ON 後に、⑩の実施をお願いします。



その後通常測定を行う場合は、生食水ボトルに生理食塩水を入れ、
 初期化を実施します。